

平成28年度市町村長会議の結果概要

【日 時】平成28年5月11日（水）
13時30分～15時35分

【場 所】浦和ロイヤルパインズホテル
（4階「ロイヤルプリンセス」／3階「プラチナルーム」）

【出席者】103名
（知事・県幹部職員、市町村長、市長会・町村会職員）

【概 要】

- 1 開会 【13:30】
- 2 田中市長会会長あいさつ
- 3 吉田町村会会長あいさつ
- 4 議事（進行：吉田町村会会長）
 - （1）上田知事あいさつ ～県政運営の基本的考え方について～
 - （2）意見交換（フリートーキング）
 - ① 異次元の高齢化に向けた取組について
 - ② 児童虐待の防止対策について
 - ③ 国民健康保険制度改革の推進について

＜会場移動＞
- 5 懇談会 【15:15】
- 6 閉会 【15:35】

別紙

意見交換での主な発言

1 異次元の高齢化に向けた取組について

● 藤縄鶴ヶ島市長

- ・ 県内での介護福祉士や社会福祉士、看護師、保健師などの福祉・医療のスペシャリストの養成、介護職のメンタルケアの充実、イメージアップを更に進めていただきたい。

● 河田羽生市長

- ・ 働く人口がますます減っていく中で、外国からの雇用を招聘すべきではないか。

● 田中入間市長

- ・ 「子育てと教育なら埼玉県」という雰囲気醸成し、県内市町村の人口減少対策を後押ししてほしい。

● 久喜秩父市長

- ・ 秩父市は豊島区とCCRCを進めている。シニア革命とCCRCを連携させる、盛り込むといった考えがあるか伺いたい。

2 児童虐待の防止対策について

● 吉田本庄市長

- ・ 市ではメルマガや予防接種スケジュールの配信といった妊娠期からの支援、発達障害に関する幼稚園・保育園から中学校までの切れ目ない支援を実施している。児童虐待の防止、健全育成について県の所見を伺いたい。

3 国民健康保険制度改革の推進について

● 奥ノ木川口市長

- ・ 国保運営方針に、県が収税の先頭に立つという意気込みを盛り込んでほしい。
- ・ 市町村納付金や標準税率は市町村の実態をきめ細かく考慮して設定し、早めに公表してほしい。